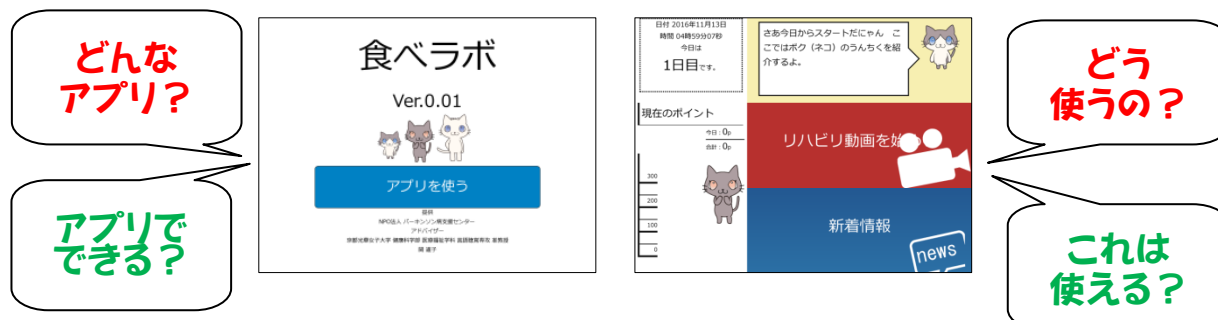


## 嚥下機能低下予防アプリ検討会のご案内

パーキンソン病の方のための非公開リハビリアプリをご覧ください



食環境改善事業として過去2年間の調査、アンケートにより、パーキンソン病の方が嚥下や会話（コミュニケーション）に不安や不具合を感じることはわかりましたが、積極的に予防やリハビリテーションを継続に行う確率は低いことが伺えました。

座学ではなかなか継続と実行には結びつかない「食」の環境整備を進めるために、嚥下機能低下の予防と介護予防を目的とした「食べる×ラボ」プロジェクトにて、パーキンソン病の方にモニターとしてアプリを使ったトレーニングを試験的に実践していただきました。

そこで日頃、高齢者やパーキンソン病の方と関わるケアマネジャーの方々に評価していただき、実際に提供できるアプリに育てることを目標として検討会のご案内をいたします。

**開催日時：2017年2月26日（日）13：30～15：30（参加費は無料です）**

**場 所：ひと・まち交流館 京都 3階 第3会議室（定員30名）**

（河原町五条下がる東側 <http://www.hitomachi-kyoto.jp/access.html>）

**整理の都合上2月20日(月)までにお知らせ頂きますようお願いいたします。**

■ご参加のお申し込みは Email: [npo-pdso.info@pdso.ptu.jp](mailto:npo-pdso.info@pdso.ptu.jp)

Fax : 075-982-2114

■お問い合わせは 050-7129-7324（NPO 法人パーキンソン病支援センター）

### アプリ検討会について

■アドバイザー：関道子先生（京都光華女子大学 医療福祉学科言語聴覚専攻 准教授）

他にPT、OT、管理栄養士の方のご出席も予定しています

#### 『事例の検討材料・資料』

- 「食ベラボ」アプリケーション Ver001
- モニターのアンケートとヒアリング、当事者とご家族から聞き取った感想の記録、分析。
- 6種類のトレーニングそれぞれの記録状況。

#### 『アプリケーションの実用展開の検討事項』

- 展開内容の検討（プログラム内容の評価、改善点）
- 使用環境の検討（在宅、施設 個人所有、援助者所有）
- 導入方法の検討（アプリ購入方法、端末機器）